

訪問看護利用指標チェックリスト

<支援者用>

病院完結型から在宅完結型に移行する中で、かかりつけ医と訪問看護は車の車輪のようにしっかり連携をして在宅看取りを行っています。訪問看護は利用者様の病状に応じた生活アセスメントをし、24時間在宅生活をサポートして行きます。訪問看護を利用する目安として、利用者様の状態が以下の項目が1つでも該当する場合には訪問看護の導入を検討し、訪問看護ステーションに御相談の連絡をお願いします。

利用者様の状態	チェック	訪問看護ケア内容
ターミナル期にある方 在宅での看取りの希望をされる方 可能な限り家で過ごしたい方		ターミナル期における全身状態変化への対応 主治医への報告相談連携 看取りまでのサポート エンゼルケア
癌・慢性疾患で治療中である (がん化学療法中・抗がん剤治療中・慢性心不全・慢性腎不全・透析治療中 糖尿病・インシュリン注射治療中・リウマチ・肝硬変・アルコール依存・精神疾患 パーキンソン・肺気腫等に伴うHOT利用・脳梗塞に伴う麻痺など)		病状に合わせた日常生活指導 治療療養に対する相談への対応 医療機器類の管理使用方法に対する指導
内服管理が不十分、またはできない。 薬が多くて管理ができていない。(残薬がたくさんある。) 疼痛コントロールが必要。麻薬を使用している。		薬剤整理・管理等アドバイス 服薬指導 薬剤師・主治医との連携
転倒をくり返す 昼夜逆転 夜間不眠傾向 眠剤のコントロールができない		福祉用具提案 リハビリ導入 眠剤の検討
自力での排泄が難しい(膀胱留置カテーテル・人工肛門・膀胱瘻・腎瘻・自己導尿) 排泄トラブル(下痢・便秘)がありコントロールの必要性がある。 おむつかぶれ・皮膚トラブルがある。		カテーテルトラブル時の対応 膀胱洗浄 カテーテル交換 下剤の調整と医師への報告相談 摘便・浣腸等の処置 皮膚トラブル時の処置 おむつ交換等方法アドバイス
認知症・閉じこもり等でリハビリをしたいが通所サービスの利用が不可能な方 独居 老老介護 定期受診が難しく往診が必要な方		認知症の対応相談・介護指導・リハビリの導入 薬剤管理アドバイス 薬剤師・主治医との連携 往診の相談
経管栄養(胃瘻・経鼻) 食事摂取量に変化(ムラや低下)がある。 体重減少や褥瘡発生の恐れがある。褥瘡あり。 口腔ケアができず口腔内の清潔保持が困難である。 食事や水分摂取時にむせることがある。(肺炎での入院歴がある)		経管栄養トラブル 嚥下機能評価 誤嚥性肺炎の評価 食事指導・栄養補助食品提案 点滴 褥瘡予防・処置 福祉用具の検討 口腔ケア指導 吸引指導 食事形態や食事介助方法のアドバイス